

全共へ弾み! 肝付町代表牛が上位入賞!

10月5日に肝属中央家畜市場で「肝属地区全共出品対策調査会」が開催されました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、町畜産共進会、郡畜産共進会、県畜産共進会が中止となりましたが、2022年に鹿児島県で開催される全国和牛能力共進会（全共）に向けた機運醸成や和牛の改良、技術員の審査能力の向上を目的に、出品頭数や参加人数を制限して開催し、今回は、肝属地区推進協議会が選抜した38頭が出品され、本町からは6頭が出品しました。

若雌区や繁殖雌牛群区など5種目で実施され、参加者は牛を見比べ、牛を触って栄養状態などを確認し、全国和牛登録協会の審査員等から審査のポイントを教わりました。

繁殖雌牛群区は組出品のため、出品牛のタイプ・揃いを確認しましたが、当区に出品した鳥丸美知也さん（鳥越振興会）の「やすはな」号は、体積・種牛性を兼ね備え高い評価を得ました。

また、若雌1区については、村商株式会社の「あゆみ」号が1席、「もみじ2の1」号が2席、銭貫義行さん（小田振興会）の「よなみ」号が3席に輝きました。若雌2区においても、村商株式会社の「くらあす314」号が1席に輝き、肝付町代表牛が見事上位入賞を果たしました。

全国和牛登録協会審査員は講評で、「全共を2年後に控えて気合を感じました。全体的に発育は良いですが、過肥には気をつけてほしい」と評しました。



↑鳥丸美知也さんと「やすはな」号



↑村商株式会社 代表 新村順一郎さんと「あゆみ」号



↑銭貫義行さんと「よなみ」号

まちの話題

TOWN TOPIX

高山准看護学校 53期生 戴灯式

10月8日、高山准看護学校戴灯式が町文化センターで行われました。

戴灯式は病院実習に臨む前に看護師を志す者の職業に対する意識を高めるための儀式です。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今回は規模を縮小し行われました。53期生12名は家族や関係者が見守る中、ナイチンゲール像から灯を受け取り、医学に携わる看護師としての必要な考え、心構えを示したナイチンゲール誓詞を暗唱しました。



富山地区で子どもたちの力作壁画

富山地区のコーアツ工業株式会社の壁に、子供たちの絵が描かれています。

宮富青少年育成連絡協議会の呼びかけで、25人が参加し、子供たちが自分の好きなキャラクターや動物の絵などを思い思いに描いていました。

振興会長の原口さんは「地元のアピールになればと思い企画した。子供たちが楽しんでくれてよかった。」とコメントしました。

